

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年7月7日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

| NO. | 号機等 | 不適合事象 | 備考 |
|-----|-----|--|----|
| 1 | 1号機 | 中央制御室換気空調系冷凍機(B)の点検時、圧縮機のメカニカルシール部から微量の漏えいを確認した。当該部を点検・修理。 | |
| 2 | 2号機 | 換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B)の点検時、渦流探傷試験において、蒸発器伝熱管2本に微小な傷および凝縮器伝熱管1本に減肉を確認した。当該伝熱管を修理。 | |
| 3 | 2号機 | 排気筒放射線モニタのサンプリング機器に異常を示す警報が発生し、サンプルガス温度計の動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。 | |
| 4 | 6号機 | 不活性ガス処理系の点検時、圧力抑制室ベント弁計装用空気配管逃がし弁の動作不良を確認した。当該弁を修理。 | |